

講義名:	パソコン技法	講義時間数: 30時間	受講コース名: プライダール・ホテル
担当:	平石 明香	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	実技・実習(パソコン使用)		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	認定試験(筆記試験)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:	試験日に公欠(または公欠に準ずる欠席)が認められる場合、後日に試験受験可能 授業内確認テストの再テストを放課後に実施する場合有り		
講義概要:	パソコン必須。 取得した検定を使用し実際の活用方法を学ぶ。		
到達目標:	エクセル、ワードの活用と使い方、Eメールの活用 必要最低限のPCの知識を学び、仕事で活用できるようにする		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	パソコンの周辺機器について、使い方など		
2回目	ITリテラシー他		
3回目	Wordの使い方①		
4回目	Wordの使い方②		
5回目	Wordの使い方③		
6回目	Wordの使い方④		
7回目	Excelの使い方①		
8回目	Excelの使い方②		
9回目	Excelの使い方③		
10回目	Excelの使い方④		
11回目	Excelの使い方⑤		
12回目	Excelの使い方⑥		
13回目	Excelの使い方⑦		
14回目	Excelの使い方⑧ Eメールの活用		
15回目	単位認定試験		
授業教材等:			

講義名:	セルフマネジメントⅡ-①	講義時間数: 90時間	受講コース名: プライダル・ホテル
担当:	上村 玄之 他	単位数: 6単位	学年: 2年
講義形式:	演習形式(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(出席、小テスト、授業態度を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、 C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:			
講義概要:	日直主導で企業朝礼を意識した挨拶・唱和の実施、情報共有・スケジュール確認他 朝テストなどの帯学習実施 スピーチによる自己開示を含めた発信力の強化		
到達目標:	自律する力、自ら考える力、行動する力、感謝する心を身につける。 自分の考えを自分の言葉で表現できる。他者の考えを素直に吸収し人間性の幅を広げられる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回 共通	唱和・朝テスト・スピーチ・面接練習		
	※時期により、多少の内容変動有り		
授業教材等:	オリジナルプリント(朝テスト教材)		

講義名:	ブライダルビジネスII	講義時間数: 32時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	上村 玄之	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学、演習		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(出席点、授業態度、単位認定試験)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)	実務経験: ブライダル業界 勤務 7年	
追試験実施:	無し		
備考:			
講義概要:	2年後期に開催される結婚式に向けて、企画、コーディネート、プログラム、アイテム全般の準備。 就職活動で合格するために筆記対策、面接対策、グループディスカッション対策など。		
到達目標:	結婚式の流れ、準備、役割を知る。 ブライダルの業務を知り、顧客のために力を発揮することを経験する。 チーム全員で一つの結婚식을全うし、個人のみでは仕事はできないことを知る。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	選考対策(筆記、面接練習)		
2回目	選考対策(筆記、面接練習)		
3回目	選考対策(筆記、面接練習)		
4回目	選考対策(筆記、面接練習)		
5回目	選考対策(筆記、面接練習)		
6回目	選考対策(筆記、面接練習)		
7回目	選考対策(筆記、面接練習)		
8回目	選考対策(筆記、面接練習)		
9回目	選考対策(筆記、面接練習)		
10回目	選考対策(筆記、面接練習)		
11回目	選考対策(筆記、面接練習)		
12回目	結婚式のテーマ、コンセプト決定。プレゼン形式で競う		
13回目	PlusSeed様授業		
14回目	各担当チームで準備。進捗状況報告。		
15回目	各担当チームで準備。進捗状況報告。		
16回目	仮リハーサル		
授業教材等:	PC、プリント、ゼクシィ		

講義名:	イベントプランニング	講義時間数: 32時間	受講コース名: プライダル・ホテル
担当:	上村 玄之	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学、実習、イベント参加		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(出席、授業態度を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、 C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験: ブライダル業界 勤務 7年
追試験実施:	無し		
備考:			
講義概要:	「発表、パーティーイベント」「旅行観光、接客イベント」		
到達目標:	接客サービスのイベントを通じ、学生が深い学びをすること。 それにより学校生活の充実感を得る。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	教員よりプレゼン。今回のイベント目的、概要、学生へのモチベート		
2回目	企画Mtg。各役割編成 脚本、演出、製作		
3回目	企画Mtg。各役割編成 脚本、演出、製作		
4回目	会場見学 リサーチ		
5回目	各役割で製作		
6回目	各役割で製作		
7回目	各役割で製作		
8回目	リハーサル 準備		
9回目	リハーサル 準備		
10回目	リハーサル 準備		
11回目	リハーサル 準備		
12回目	リハーサル 準備		
13回目	会場リハーサル、準備。1年生レクチャー		
14回目	メイク授業内 「学生ファッションショー」		
15回目	本番		
授業教材等:	プリント等		

講義名:	ホテルビジネス 検定対策Ⅱ-①	講義時間数: 34時間	受講コース名: プライダール・ホテル
担当:	上村 玄之	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学型講義中心		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(小テスト、まとめ問題、授業態度)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)	実務経験:	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	ホテルビジネス実務検定ベーシック2級合格を目指す(受検必須) 検定の学習を通して、現場での実践に活かせる知識を身につける。		
到達目標:	社会人、業界人として活躍できる資質を備える。 各部門の業務を理解し、検定問題に応用する。 ホテルビジネス実務検定ベーシック2級合格		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	授業内容説明 ホテルの魅力について 日本、世界のホテル		
2回目	世界と日本の観光産業		
3回目	ホテルの定義とホテル産業の分類、ホテルの組織		
4回目	国際的な慣習、ホスピタリティ / ムービー違和感V		
5回目	ホテル英語		
6回目	宿泊部門概要、宿泊約款と利用規則(施設、設備)		
7回目	宿泊部門の業務①		
8回目	宿泊部門の業務②		
9回目	料飲部門の概要、料飲施設、設備、備品知識		
10回目	食材、飲材の基礎知識		
11回目	洋食、メニュー基礎知識		
12回目	サービス方法、和食のサービス		
13回目	中国料理のサービス		
14回目	ホテル英語②		
15回目	宿泊部門、料飲部門まとめ		
授業教材等:	ホテルビジネス実務技能検定 テキスト(基礎編)		

講義名:	メイクⅡ	講義時間数: 16時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	羽染 咲希	単位数: 1単位	学年: 2年
講義形式:	座学、演習		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(出席、授業態度を得点化して評価)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 美容師・ネイリスト・アイリスト 15年
追試験実施:	無し		
備考:			
講義概要:	ヘア、メイクの基礎知識を学び、自ら施術を行う ブライダルを中心にヘア、メイク、ドレスフィッティングを学ぶ		
到達目標:	ドレスファッションショーに向けての準備と成功		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	ヘア、メイク、ドレスフィッティングの講義、施術		
2回目	ヘア、メイク、ドレスフィッティングの講義、施術		
3回目	ヘア、メイク、ドレスフィッティングの講義、施術		
4回目	ヘア、メイク、ドレスフィッティングの講義、施術		
5回目	ファッションショー 打ち合わせ、リハーサル		
6回目	ファッションショー 打ち合わせ、リハーサル		
7回目	ファッションショー リハーサル		
8回目	ファッションショー 本番		
授業教材等:	自身のメイク道具、		

講義名:	カラー	講義時間数: 16時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	近藤 真代	単位数: 1単位	学年: 2年
講義形式:	座学、演習		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(出席、授業態度を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:			
講義概要:	ヘア、メイクの基礎知識を学び、自ら施術を行う ブライダルを中心にヘア、メイク、ドレスフィッティングを学ぶ		
到達目標:	ドレスファッションショーに向けての準備と成功		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	色彩の基礎知識 パーソナルカラーとは パーソナルカラーの必要性 パーソナルカラーの特徴		
2回目	似合う(調和する)色と似合わない(調和しない)色 分析ポイントは肌・目・髪 パーソナルカラーの分類法		
3回目	4シーズンの特徴について 春・夏		
4回目	4シーズンの特徴について 秋・冬		
5回目	パーソナルカラー診断の手順 テストドレープの展示		
6回目	4シーズンのヘアメイクの特徴 各シーズンのヘアカラー・ヘアスタイルのポイント 各シーズンのメイクのポイント		
7回目	4シーズンのファッションの特徴 各シーズンの素材や柄		
8回目	パーソナルカラーと骨格診断 ウェディングスタイルにおけるパーソナルカラーの必要性		
授業教材等:			

講義名:	中国語①	講義時間数: 38時間	受講コース名: プライダル・ホテル
担当:	柯 龍蘭	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	講義形式と実習(場面練習等の)形式併用		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(定期試験60%、対話練習の積極性20%、出席20%)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:塾にて講師勤務 3年 中国語家庭教師歴 10年
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	初心者が対象です。基礎知識は要りませんが、「聞く」と「参加する」授業です。中国語を導入するための基礎知識を習得し、発音・単語・基本文法を中心に日常会話を練習します。Unit(ユニット)ごとに、さまざまな場面を想定して、基本的な単語や簡単な文章で会話を楽しみましょう。		
到達目標:	中国語の発音をマスターする。基本的な語彙を読めるよう、簡単な文法を理解し、日常会話を話し、聞き取れることを目標とします。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	ガイダンス、声調(四声)とピンイン(四声)、単母音、日常生活でよく使う挨拶		
2回目	子音 無気音と有気音、そり舌音、複母音1(単母音以外)		
3回目	複母音2(単母音以外)、声調記号のつけ方		
4回目	Unit 1~Unit 14 復習		
5回目	Unit 15~Unit 23		
6回目	Unit 24~Unit 32		
7回目	Unit 33~Unit 41		
8回目	Unit 42~Unit 50		
9回目	Unit 51~Unit 59		
10回目	Unit 60~Unit 68		
11回目	Unit 69~Unit 77		
12回目	Unit 78~Unit 86		
13回目	Unit 87~Unit 95		
14回目	Unit96~Unit 104		
15回目	Unit 105~復習		
16回目	中級編 Unit 1~Unit 5		
17回目	Unit 6~Unit 11		
18回目	Unit 12~Unit 17		
19回目	Unit 18~Unit 23		
授業教材等:	1. 真剣に学び続ける人の中国語教本【入門編】、2. 真剣に学び続ける人の中国語教本【中級編】		

講義名:	プライダルホテル英会話 II-①	講義時間数: 32時間	受講コース名: プライダル・ホテル
担当:	ポール ワトソン	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	スピーキング演習型講義中心	実施時期: 2021年度 前期	
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)	実務経験者 担当科目	
評価:	S=100%、A=90~90点、B=89~85点、C=84~80点、D=80点未満(単位不認定)	実務経験:	
追試験実施:	無し		
備考:			
講義概要:	海外で実際に使われている英語表現を学びながら、英語のみを使った会話力を伸ばす。また、英語の背景にある文化に対する理解を深め、視野を広く持ち、国際感覚・国際協調の精神も養う。		
到達目標:	英語を話す力を伸ばし、話すことに対して自信をつける。 リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴を掴み、自らの会話に取り入れるようになる。言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを取れるようになる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	自己紹介		
2回目	英語の音やリズムに触れる講義		
3回目	英語の単語や表現に触れる講義		
4回目	英語の表現に慣れる講義		
5回目	実体験を通して英語に親しむ講義		
6回目	英語での自己表現を中心とした講義		
7回目	英語の音やリズムに触れる講義		
8回目	英語の単語や表現に触れる講義		
9回目	英語の表現に慣れる講義		
10回目	実体験を通して英語に親しむ講義		
11回目	英語での自己表現を中心とした講義		
12回目	英語の音やリズムに触れる講義		
13回目	英語の単語や表現に触れる講義		
14回目	英語の表現に慣れる講義		
15回目	まとめ、振り返り①		
16回目	まとめ、振り返り②		
授業教材等:			

講義名:	体育①	講義時間数: 18時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	服部 成志 / 豊岡 恵梨子	単位数: 1単位	学年: 2年
講義形式:	実技	実施時期: 2021年度 前期	
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)	実務経験者	担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)	実務経験:	
追試験実施:	無し 講義時間数の80%以上出席必要		
備考:	A・Bの2チームに分け体育館とミライアス(ヨガ)を交互に使用する。 新型コロナウイルスの感染状況に合わせて、競技・ペアワークの実施は変更の可能性あり。		
講義概要:	球技や音楽に合わせたエクササイズなどを通じて、心身の健やかな成長をねらう。 和みのヨガを通して、自分自身の身体を整える方法と習慣を身に付ける。		
到達目標:	技能を高め、運動の楽しさや喜びを味わい、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育む。 自分の体調は自分で整えるという自律した姿勢を身に付ける。 自分の体調に合わせて、必要な手当てを選択することができる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	体育館:オリエンテーション		
	ヨガ:オリエンテーション・ソロワーク(上半身)		
2回目	体育館:エクササイズ①		
	ヨガ:ソロワーク(全身)		
3回目	体育館:球技①		
	ヨガ:ボディラインを美しくするヨガ		
4回目	体育館:エクササイズ②		
	ヨガ:お肌を美しくするヨガ		
5回目	体育館:球技②		
	ヨガ:顔周りのリンパの流れを整えるヨガ		
6回目	体育館:エクササイズ③		
	ヨガ:疲れを取り、エネルギーに溢れる自分になるヨガ		
7回目	体育館:球技③		
	ヨガ:前期の振り返り		
8回目	体育館:前期の振り返り		
	ヨガ:前期の振り返り		
授業教材等:			

講義名:	サービス介助	講義時間数: 18時間	受講コース名: プライダール・ホテル
担当:	中尾 早希	単位数: 1単位	学年: 2年
講義形式:	座学・実技		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)	実務経験:	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	サービス業界で求められる、高齢者や障がいをお持ちの方などお手伝いを必要とされるお客様への「おもてなしの心」「安全な介助技術」を学ぶ		
到達目標:	「サービス介助士」資格取得。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	サービス介助士の基本理念、ホスピタリティ・マインド、ノーマライゼーション		
2回目	高齢社会への理解と介助		
3回目	障がい者への理解と介助		
4回目	障がい者の自立支援		
5回目	サービス介助の接遇		
6回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(心のバリアフリー、高齢者への理解)		
7回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(車いす使用者への接遇・介助実技、聴覚障がい者への接遇)		
8回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(知的障がい者への理解、視覚障がい者への接遇)		
9回目	日本ケアフィット共育機構講師による研修受講(実技チェック、検定試験実施)		
授業教材等:	サービス介助士テキスト		

講義名:	就職対策Ⅱ	講義時間数: 32時間	受講コース名: プライダル・ホテル
担当:	今川 弥生 他	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	演習形式		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	無し		
講義概要:	実践的な就職対策を通して、自己の将来像を明確にし、希望職への入職を実現する。		
到達目標:	就職活動に直結する履歴書作成や面接練習などを通して、自己表現力・コミュニケーション能力を鍛える。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	ES作成・履歴書作成・面接練習		
2回目	ES作成・履歴書作成・面接練習		
3回目	ES作成・履歴書作成・面接練習		
4回目	ES作成・履歴書作成・面接練習		
5回目	ES作成・履歴書作成・面接練習		
6回目	面接対策		
7回目	ディスカッション		
8回目	面接対策		
9回目	ディスカッション		
10回目	面接対策		
11回目	ES作成・履歴書作成・面接練習		
12回目	ディスカッション		
13回目	ES作成・履歴書作成・面接練習		
14回目	面接対策		
15回目	ES作成・履歴書作成・面接練習		
16回目	面接対策		
授業教材等:	プリントを適宜配布		

講義名:	ブライダルコーディネーター 検定対策Ⅱ-①	講義時間数: 45時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	藤田 正成	単位数: 3単位	学年: 2年
講義形式:	座学型講義中心		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記試験)	実務経験者 担当科目	○
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)	実務経験: ブライダル業界勤務 13年	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	ブライダルコーディネーター技能検定テキストを基に、結婚式の変遷及び、それに伴う法律・文化・習慣を理解する。検定合格に留まらず、現場で活かせる知識の習得を目的とする。		
到達目標:	顧客からニーズを聞き取り、既存サービス・商品等を組み合わせたブライダルの提案ができる。 ブライダルコーディネーターに必要な知識・技能・実践力を理解している。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	ブライダルコーディネーターの定義及び役割		
2回目	コーディネーターの心構え及び接客の基本的な知識		
3回目	結婚の法的意義及び成立要件		
4回目	結婚の状況(婚姻件数・婚姻率・婚姻年齢・未婚率)		
5回目	結婚式の歴史的背景及び関連宗教		
6回目	結婚に関する文化・習慣・しきたり		
7回目	見合いの歴史的背景及び習慣・しきたり		
8回目	婚約の成立要件		
9回目	結納の形式及びその特徴		
10回目	結婚式の種類及び特徴(キリスト教)		
11回目	結婚式の種類及び特徴(神前式)		
12回目	結婚式の種類及び特徴(仏前式・人前式)		
13回目	その他の結婚式(海外ウェディングなど)		
14回目	披露宴会場・披露宴のスタイル及び招待客数の特徴		
15回目	二次会・新婚旅行のスタイル及び実施状況		
16回目	過去問解答		
17回目	前期認定試験		
授業教材等:	ブライダルコーディネーターテキスト(スタンダード)		

講義名:	スピーキング	講義時間数: 16時間	受講コース名: プライダル・ホテル
担当:	松嶋 千晶	単位数: 1単位	学年: 2年
講義形式:	演習形式		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記試験)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)	実務経験: プライダル司会業 15年	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	相手に伝わる言葉話すことで、就職活動及び就職後の企業で役に立つべく実践的な講義		
到達目標:	相手に届く声(大きさ・伝え方)発する、正しい言葉遣いを理解して話せるようになる		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	自己紹介 (毎日、外郎売で滑舌練習、スピーチ練習をおこなう)		
2回目	発声方法		
3回目	敬語の使い方 / 正しい言葉遣い		
4回目	効果的な話法 / 話す訓練		
5回目	豊かな表現方法		
6回目	話をまとめる練習法		
7回目	スピーチ発表		
8回目	【認定筆記試験】		
授業教材等:	話しことばコミュニケーション(コピー)、松嶋作成資料		

講義名:	卒業制作	講義時間数:	70時間	受講コース名:	ブライダル・ホテル
担当:	上村 玄之	単位数:	4単位	学年:	2年
講義形式:	座学、演習			実施時期:	2021年度 通年
認定方法:	その他(授業態度、出席率を点数化して評価)			実務経験者 担当科目	○
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	ブライダル業界 勤務 7年
追試験実施:	無し				
備考:					
講義概要:	2年後期に開催される結婚式に向けて、企画、コーディネート、プログラム、アイテム全般の準備。				
到達目標:	結婚式の流れ、準備、役割を知る。 ブライダルの業務を知り、顧客のために力を発揮することを経験する。 チーム全員で一つの結婚식을全うし、個人のみでは仕事はできないことを知る。				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	結婚式のテーマ、コンセプト決定。	17回目	各担当チームで準備。進捗状況報告。		
2回目	結婚式のテーマ、コンセプト決定。	18回目	各担当チームで準備。進捗状況報告。		
3回目	役割分担	19回目	各担当チームで準備。進捗状況報告。		
4回目	役割分担	20回目	各担当チームで準備。進捗状況報告。		
5回目	役割分担	21回目	各担当チームで準備。進捗状況報告。		
6回目	各担当チームで準備。進捗状況報告。	22回目	各担当チームで準備。進捗状況報告。		
7回目	各担当チームで準備。進捗状況報告。	23回目	リハーサル		
8回目	PlusSeed様授業	24回目	リハーサル		
9回目	各担当チームで準備。進捗状況報告。	25回目	リハーサル		
10回目	各担当チームで準備。進捗状況報告。	26回目	リハーサル		
11回目	各担当チームで準備。進捗状況報告。	27回目	リハーサル		
12回目	各担当チームで準備。進捗状況報告。	28回目	リハーサル		
13回目	PlusSeed様授業	29回目	最終リハーサル、1年生共有		
14回目	各担当チームで準備。進捗状況報告。	30回目	最終リハーサル、1年生共有		
15回目	各担当チームで準備。進捗状況報告。	31回目	本番当日		
16回目	仮リハーサル				
授業教材等:	個人用ノートパソコン、プリント、ゼクシィ				

講義名:	学科研修Ⅱ	講義時間数: 18時間	受講コース名: プライダール・ホテル
担当:	上村・藤田・今川	単位数: 1単位	学年: 2年
講義形式:	座学、実習、イベント参加		実施時期: 2021年度 通年
認定方法:	その他(出席、授業態度を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:			
講義概要:	学校行事、学科イベント、履修状況報告書などを通して協調と感謝の心をはぐくむ		
到達目標:	入学時より組織で必要とされる協調性、ルール、社会人としてのモラルを学ぶ。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	学科内での新入生研修		
2回目	学科内での新入生研修		
3回目	新入生歓迎会		
4回目	履修状況報告書		
5回目	奉還町夏祭り		
授業教材等:	プリント等		

講義名:	セルフマネジメントⅡ-②	講義時間数: 85時間	受講コース名: プライダール・ホテル
担当:	上村 玄之 他	単位数: 5単位	学年: 2年
講義形式:	演習形式(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	その他(出席、小テスト、授業態度を得点化)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:			
講義概要:	日直主導で企業朝礼を意識した挨拶・唱和の実施、情報共有・スケジュール確認他 朝テストなどの帯学習実施 スピーチによる自己開示を含めた発信力の強化		
到達目標:	自律する力、自ら考える力、行動する力、感謝する心を身につける。 自分の考えを自分の言葉で表現できる。他者の考えを素直に吸収し人間性の幅を広げられる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回 共通	唱和・朝テスト・スピーチ・面接練習		
	※時期により、多少の内容変動有り		
授業教材等:	オリジナルプリント(朝テスト教材)		

講義名:	クロス授業2021	講義時間数: 16時間	受講コース名: プライダール・ホテル
担当:	上村 玄之・藤田 正成	単位数: 1単位	学年: 2年
講義形式:	座学型講義中心・グループワーク		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	なし		
備考:			
講義概要:	自学科以外の教員が社会人として身に着けるべき知識・教養に関して様々な視点から講義を行う。		
到達目標:	他学科教員の講義を受講し、様々な知識及び幅広い教養を身に着ける。 社会人として必要な心構え、知識を身に着け、新社会人となる準備を行う。 学科教員とコミュニケーションを図り、専門知識以外の知識を学ぶ。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	感性を磨く(岡崎)		
2回目	美と健康(服部・安廣)		
3回目	耳で感じる、伝わりやすいアクセント(中藤)		
4回目	命の授業(平岡)		
5回目	楽しく学ぶ日本史(小童)		
6回目	PSA活用術(横田)		
7回目	旅行(中尾)		
8回目	英会話～必要なのは度胸だけ～(高橋)		
授業教材等:			

講義名:	ホテルビジネス 検定対策Ⅱ-②	講義時間数: 32時間	受講コース名: プライダール・ホテル
担当:	上村 玄之	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学	実施時期: 2021年度 後期	
認定方法:	小テスト、まとめ問題、授業態度	実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)	実務経験:	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	ホテルビジネス実務検定ベーシック2級合格を目指す(受検必須) 検定の学習を通して、現場での実践に活かせる知識を身につける。		
到達目標:	社会人、業界人として活躍できる資質を備える。 各部門の業務を理解し、検定問題に応用する。 ホテルビジネス実務検定ベーシック2級合格		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	前期の振り返り		
2回目	振り返りテスト		
3回目	宴会部門 業務、組織 宴会種類		
4回目	宴会部門実務		
5回目	調理部門導入 組織と役割		
6回目	スープとソース		
7回目	料理の基礎知識		
8回目	メニューの基礎知識		
9回目	過去問題・解説		
10回目	過去問題・解説		
11回目	過去問題・解説		
12回目	過去問題・解説		
13回目	過去問題・解説		
14回目	過去問題・解説		
15回目	検定試験本番		
16回目	問題解説		
授業教材等:	ホテルビジネス実務技能検定 テキスト(基礎編)、練習問題		

講義名:	コミュニケーション応用	講義時間数: 24時間	受講コース名: プライダール・ホテル
担当:	坂上 弘次	単位数: 1単位	学年: 2年
講義形式:	演習・座学		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	その他(50点出席率を点数換算・50点単位認定試験)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	なし		
備考:	総時間数の8割以上の出席がない場合は単位認定試験を受けることが出来ない。 2022/2/13(日)コミュニケーション検定初級リモートWEBテスト 受付2021/7/19~ ¥2,800		
講義概要:	コミュニケーション検定初級程度の学習を行いながらグループワークを実施 その他「雑談力」をテーマに講義とワークを行う。		
到達目標:	接客業において必要な隠れたニーズを引き出す話力を身につける。 コミュニケーション検定初級の知識からお客様対応についての基礎を学ぶ。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション、授業の進め方、プリント配布		
2回目	コミュニケーションの基本を身につけよう		
3回目	話すときのこころ構えを理解しよう		
4回目	効果的な話し方を身につけよう		
5回目	効果的な表現力を身につけよう		
6回目	総合演習(1分間自己紹介)		
7回目	聞くことの重要性		
8回目	雑談力の大切さ①		
9回目	雑談力の大切さ②		
10回目	雑談力の大切さ③		
11回目	職場の人間作りトレーニング		
12回目	単位認定試験		
授業教材等:			

講義名:	一般教養	講義時間数: 18時間	受講コース名: プライダル・ホテル
担当:	今川 弥生	単位数: 1単位	学年: 2年
講義形式:	演習		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	無し		
講義概要:	学内での研修、および外部でのインターンシップを通して、社会人としての自覚とスキルを身につけてきた。社会に出た後のステップアップとしてリーダーシップの基礎を身につける。		
到達目標:	リーダーシップの必要性を認識し、あるべきリーダー像を描けるようになることで、リーダーとしての行動が起こせるようになる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	リーダーシップ研修①		
2回目	リーダーシップ研修②		
3回目	リーダーシップ研修③		
4回目	リーダーシップ研修④		
5回目	リーダーシップ研修⑤		
6回目	リーダーシップ研修⑥		
7回目	リーダーシップ研修⑦		
8回目	リーダーシップ研修⑧		
9回目	リーダーシップ研修⑨		
授業教材等:	プリントを適宜配布		

講義名:	中国語②	講義時間数: 30時間	受講コース名: プライダル・ホテル
担当:	柯 龍蘭	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	講義形式と実習(場面練習等の)形式併用		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	その他(定期試験60%、対話練習の積極性20%、出席20%)		実務経験者 担当科目 <input type="radio"/>
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 塾にて講師勤務 3年 中国語家庭教師歴 10年
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	「聞く」と「参加する」授業です。基礎知識を習得し、発音・単語・基本文法を中心に日常会話を練習します。Unit(ユニット)ごとに、文法・会話を楽しみましょう。初・中級レベルの基礎を身につけ、それに基づいてホテルで働く際に使用する中国語を中心に講義します。		
到達目標:	中国語の発音・基本的な語彙を読めるよう、文法を理解し、日常会話を話し、聞き取れるようにすること。さらなる応用・専門的な語彙・会話を話せるよう中国語力の向上を目指します。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	Unit 24~Unit 29		
2回目	Unit 30~Unit 35		
3回目	Unit 36~Unit 41		
4回目	Unit 42~Unit 47		
5回目	Unit 48~Unit 53		
6回目	Unit 54~Unit 59		
7回目	Unit 60~Unit 65		
8回目	Unit 66~Unit 71		
9回目	Unit 72~Unit 77		
10回目	Unit 78~Unit 83		
11回目	Unit 84~Unit 89		
12回目	Unit 90~Unit 95		
13回目	Unit 96~Unit 101		
14回目	Unit 90~Unit 95		
15回目	復習、ホテルで働く際に使用する中国語(プリント)		
授業教材等:	真剣に学び続ける人の中国語教本【中級編】		

講義名:	ブライダルコーディネーター 検定対策Ⅱ-②	講義時間数: 46時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	藤田 正成	単位数: 3単位	学年: 2年
講義形式:	座学型講義中心	実施時期: 2021年度 後期	
認定方法:	認定試験(筆記試験)	実務経験者 担当科目	○
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、 D=50点未満(単位不認定)	実務経験: ブライダル業界勤務 13年	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	ブライダルコーディネーター技能検定テキストを基に、結婚式の変遷及び、それに伴う法律・文化・習慣を理解する。検定合格に留まらず、現場で活かせる知識の習得を目的とする。		
到達目標:	顧客からニーズを聞き取り、既存サービス・商品等を組み合わせたブライダルの提案ができる。 ブライダルコーディネーターに必要な知識・技能・実践力を理解している。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	料理及び飲料(フランス料理)	13回目	会場装花の種類・目的及び特徴
2回目	料理及び飲料(日本料理・イタリア料理・中華料理・折衷料理)	14回目	会場コーディネーターの考え方
3回目	衣装やヘアメイク、フラワー等演出アイテムとコーディネーターの考え方	15回目	ペーパーアイテム及びウェルカムアイテム
4回目	洋装のドレスコード	16回目	引出物・引菓子の種類及び特徴・由来
5回目	花嫁のドレスのデザイン・カラー・生地の種類及び特徴	17回目	音響・照明演出の役割と種類
6回目	花婿の衣装のデザインの種類及び特徴	18回目	著作権の種類・内容・手続き
7回目	洋装小物の種類及び特徴・由来	19回目	写真及び映像・記念アイテムの種類
8回目	花嫁の和装の種類及び特徴・由来	20回目	ブライダル市場構造及び規模
9回目	花婿の和装の種類及び特徴	21回目	ブライダルビジネスに関連する法令等
10回目	和装小物の種類及び特徴・由来	22回目	過去問解答
11回目	ブーケ・ブートニアの由来及び歴史	23回目	後期認定試験
12回目	ブーケのデザインの種類と特徴		
授業教材等:	ブライダルコーディネーターテキスト(スタンダード)		

講義名:	体育②	講義時間数: 30時間	受講コース名: ブライダル・ホテル
担当:	服部 成志 / 豊岡 恵梨子	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	実技	実施時期: 2021年度 後期	
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)	実務経験者	担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)	実務経験:	
追試験実施:	無し 講義時間数の80%以上出席必要		
備考:	A・Bの2チームに分け体育館とミライアス(ヨガ)を交互に使用する。 新型コロナウイルスの感染状況に合わせて、競技・ペアワークの実施は変更の可能性あり。		
講義概要:	球技や音楽に合わせたエクササイズなどを通じて、心身の健やかな成長をねらう。 和みのヨガを通して、自分自身の身体を整える方法と習慣を身に付ける。		
到達目標:	技能を高め、運動の楽しさや喜びを味わい、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育む。 自分の体調は自分で整えるという自律した姿勢を身に付ける。 自分の体調に合わせて、必要な手当てを選択することができる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	体育館:エクササイズ①		
2回目	ヨガ:下半身の循環が良くなるヨガ		
3回目	体育館:球技①		
4回目	ヨガ:しなやかな体幹をつくるヨガ		
5回目	体育館:エクササイズ②		
6回目	ヨガ:ペアワーク(うつ伏せ・仰向け)		
7回目	体育館:球技②		
8回目	ヨガ:ペアワーク(座位・横向き)		
9回目	体育館:エクササイズ③		
10回目	ヨガ:骨盤を整えるヨガ		
11回目	体育館:球技③		
12回目	ヨガ:日常生活の中で役立つお手当て		
13回目	体育館:エクササイズ④		
14回目	ヨガ:1年の振り返り		
15回目	体育館:1年の振り返り		
授業教材等:			

講義名:	プライダルホテル英会話 II-②	講義時間数: 32時間	受講コース名: プライダル・ホテル
担当:	工藤 奈穂子	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	スピーキング演習型講義中心	実施時期: 2021年度 後期	
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)	実務経験者 担当科目	
評価:	S=100%、A=90~90点、B=89~85点、C=84~80点、 D=80点未満(単位不認定)	実務経験:	
追試験実施:	無し		
備考:			
講義概要:	海外で実際に使われている英語表現を学びながら、英語のみを使った会話力を伸ばす。また、英語の背景にある文化に対する理解を深め、視野を広く持ち、国際感覚・国際協調の精神も養う。		
到達目標:	英語を話す力を伸ばし、話すことに対して自信をつける。 リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴を掴み、自らの会話に取り入れるようになる。 言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを取れるようになる。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	自己紹介		
2回目	英語の音やリズムに触れる講義		
3回目	英語の単語や表現に触れる講義		
4回目	英語の表現に慣れる講義		
5回目	実体験を通して英語に親しむ講義		
6回目	英語での自己表現を中心とした講義		
7回目	英語の音やリズムに触れる講義		
8回目	英語の単語や表現に触れる講義		
9回目	英語の表現に慣れる講義		
10回目	実体験を通して英語に親しむ講義		
11回目	英語での自己表現を中心とした講義		
12回目	英語の音やリズムに触れる講義		
13回目	英語の単語や表現に触れる講義		
14回目	英語の表現に慣れる講義		
15回目	まとめ、振り返り①		
16回目	まとめ、振り返り②		
授業教材等:			